



2012年5月21日

各位

株式会社イオン銀行

## 投資信託の新商品の取扱開始について

イオン銀行（本店：東京都江東区）は、お客さまの幅広い資産運用のニーズにお応えするため、本日より、以下の6銘柄（うち、インターネット専用5銘柄）を追加いたします。

これにより、当行が取扱う投資信託商品数は、合計で66銘柄（うち、インターネット専用44銘柄）となります。

今後とも、お客さまのご要望にお応えするべく、投資信託商品の充実を図ってまいります。

### 【新規取扱商品】

ファンド名	運用会社
みずほUSハイイールドオープン Aコース（為替ヘッジあり）	みずほ投信投資顧問

（インターネット専用）

SMT国内債券インデックス・オープン	三井住友トラスト・ アセットマネジメント
SMTグローバル債券インデックス・オープン	
SMT新興国債券インデックス・オープン	
SMT J-REITインデックス・オープン	
SMTグローバルREITインデックス・オープン	

当行は、「お客さま第一」の理念の実現に向け、お客さまにとって「親しみやすく、便利で、わかりやすい銀行」を目指しております。引き続きお客さまの声を真摯に受け入れ、商品・サービスの充実に努めてまいります。

以上



「みずほUSハイイールドオープンAコース（為替ヘッジあり）」の商品概要

名称	みずほUSハイイールドオープンAコース（為替ヘッジあり）	
運用会社	みずほ投信投資顧問株式会社	
ファンドの特色	主として米国の米国ドル建ての高利回り債に投資を行い、信託財産の成長と安定した収益確保を目指します。組入外貨建資産に対して、原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図りますが、為替ヘッジを行うにあたりヘッジコストがかかります。	
当 フ ア ン ド の 手 数 料	購入時手数料 (税込)	3.15%
	運用管理費用 (信託報酬) (税込)	純資産総額に対して年率 1.47%
	信託財産留保額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額の 0.2%の率を乗じて得た額
	その他費用	以下のような費用等が投資者の保有期間中、その都度（監査費用は日々）がかかります。 信託財産に関する租税／監査費用／信託事務の処理に要する諸費用／外国における資産の保管等に要する費用／資金の借入れを行った際の当該借入金の利息／組入有価証券の売買時の売買委託手数料および先物・オプション取引等に要する費用等 ※その他の費用・手数料については、定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用等（上限額等を含む）を表示することができません。
	手数料等の費用総額については、投資者の皆様のファンドの保有期間に応じて異なるため、表記できません。	
当ファンドの 主なリスク	当ファンドは、公社債などの値動きのある証券等（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、ファンドの基準価額は変動します。したがって、投資者の皆さまの投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「信用リスク」、「金利変動リスク」、「為替変動リスク」、「流動性リスク」などがあります。	
決算日	毎月 7 日 (当該日が休業日の場合は翌営業日とします。)	
収益分配	年 12 回の決算時に収益分配方針に基づき分配します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。分配金の受取方法により、分配金を受取る「分配金受取コース」と分配金を再投資する「分配金再投資コース」の 2 つのコースがあります。	

**\*詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。**

「SMT国内債券インデックス・オープン」の商品概要

名称	SMT国内債券インデックス・オープン	
運用会社	三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社	
ファンドの特色	わが国の公社債に投資し、ノムラ・ボンド・パフォーマンス・インデックス（総合）に連動する投資成果を目指します。	
当 フ ア ン ド の 手 数 料	購入時手数料 (税込)	なし
	運用管理費用 (信託報酬) (税込)	純資産総額に対して年率 0.3885%
	信託財産留保額	換金申込受付日の基準価額に 0.05%の率を乗じて得た額
	その他費用	監査費用、有価証券の売買・保管、信託事務に係る諸費用等をその都度（監査費用は日々）、ファンドが負担します。これらの費用は、運用状況等により変動するなどの理由により、事前に料率、上限額等を示すことができません。
手数料等の費用総額については、投資者の皆様へのファンドの保有期間に応じて異なるため、表記できません。		
当ファンドの 主なリスク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。従って、投資者の皆様への投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。</li> <li>・信託財産に生じた利益及び損失は、全て投資者の皆様へ帰属します。</li> <li>・投資信託は預貯金と異なります。</li> </ul> 当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「債券価格変動リスク」などがあります。	
決算日	毎年 5 月 10 日および 11 月 10 日 (当該日が休業日の場合は翌営業日とします。)	
収益分配	年 2 回、収益分配方針に基づいて収益の分配を行います。 ※「分配金受取コース」と「分配金再投資コース」があります。「分配金再投資コース」の場合、収益分配金は、税金を差し引いた後、決算日の基準価額で再投資いたします。	

\*詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

「SMTグローバル債券インデックス・オープン」の商品概要

名称	SMTグローバル債券インデックス・オープン	
運用会社	三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社	
ファンドの特色	日本を除く世界の主要国の公社債に投資し、シティグループ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）に連動する投資成果を目指します。	
当 フ ア ン ド の 手 数 料	購入時手数料 (税込)	なし
	運用管理費用 (信託報酬) (税込)	純資産総額に対して年率 0.525%
	信託財産留保額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額の 0.05%の率を乗じて得た額
	その他費用	監査費用、有価証券の売買・保管、信託事務に係る諸費用等をその都度（監査費用は日々）、ファンドが負担します。これらの費用は、運用状況等により変動するなどの理由により、事前に料率、上限額等を示すことができません。
手数料等の費用総額については、投資者の皆様へのファンドの保有期間に応じて異なるため、表記できません。		
当ファンドの 主なリスク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。従って、投資者の皆様への投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。</li> <li>・信託財産に生じた利益及び損失は、全て投資者の皆様へ帰属します。</li> <li>・投資信託は預貯金と異なります。</li> </ul> 当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「債券価格変動リスク」、「為替変動リスク」などがあります。	
決算日	毎年 5 月 10 日および 11 月 10 日 (当該日が休業日の場合は翌営業日とします。)	
収益分配	年 2 回、収益分配方針に基づいて収益の分配を行います。 ※「分配金受取コース」と「分配金再投資コース」があります。「分配金再投資コース」の場合、収益分配金は、税金を差し引いた後、決算日の基準価額で再投資いたします。	

**\*詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。**

「SMT 新興国債券インデックス・オープン」の商品概要

名称	SMT 新興国債券インデックス・オープン	
運用会社	三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社	
ファンドの特色	新興国の現地通貨建て債券に投資し、JP モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド（円換算ベース）に連動する投資成果を目指します。	
当 フ ア ン ド の 手 数 料	購入時手数料 (税込)	なし
	運用管理費用 (信託報酬) (税込)	純資産総額に対して年率 0.63%
	信託財産留保額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額に 0.3%の率を乗じて得た額
	その他費用	監査費用、有価証券の売買・保管、信託事務に係る諸費用、マザーファンドの解約に伴う信託財産留保額等をその都度（監査費用は日々）、ファンドが負担します。これらの費用は、運用状況等により変動するなどの理由により、事前に料率、上限額等を示すことができません。
手数料等の費用総額については、投資者の皆様へのファンドの保有期間に応じて異なるため、表記できません。		
当ファンドの 主なリスク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。従って、投資者の皆様への投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。</li> <li>・信託財産に生じた利益及び損失は、全て投資者の皆様へ帰属します。</li> <li>・投資信託は預貯金と異なります。</li> </ul> 当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「債券価格変動リスク」、「為替変動リスク」、「カントリーリスク」、「流動性リスク」などがあります。	
決算日	毎年 5 月 10 日および 11 月 10 日 (当該日が休業日の場合は翌営業日とします。)	
収益分配	年 2 回、収益分配方針に基づいて収益の分配を行います。 ※「分配金受取コース」と「分配金再投資コース」があります。「分配金再投資コース」の場合、収益分配金は、税金を差し引いた後、決算日の基準価額で再投資いたします。	

**\*詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。**

「SMT グローバル REIT インデックス・オープン」の商品概要

名称	SMT グローバル REIT インデックス・オープン	
運用会社	三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社	
ファンドの特色	日本を除く世界の各国の取引所に上場している（上場予定を含みます。）不動産投資信託証券ならびに取引所に準ずる市場で取引されている不動産投資信託証券に投資し、S&P 先進国 REIT 指数（除く日本、配当込み、円換算ベース）に連動する投資成果を目指します。	
当 フ ア ン ド の 手 数 料	購入時手数料 (税込)	なし
	運用管理費用 (信託報酬) (税込)	純資産総額に対して年率 0.5775%
	信託財産留保額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額に 0.05%の率を乗じて得た額
	その他費用	監査費用、有価証券の売買・保管、信託事務に係る諸費用等をその都度（監査費用は日々）、ファンドが負担します。これらの費用は、運用状況等により変動するなどの理由により、事前に料率、上限額等を示すことができません。
手数料等の費用総額については、投資者の皆様へのファンドの保有期間に応じて異なるため、表記できません。		
当ファンドの 主なリスク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。従って、投資者の皆様への投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。</li> <li>・信託財産に生じた利益及び損失は、全て投資者の皆様へ帰属します。</li> <li>・投資信託は預貯金と異なります。</li> </ul> 当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「リートの価格変動リスク」、「為替変動リスク」、「流動性リスク」などがあります。	
決算日	毎年 5 月 10 日および 11 月 10 日 (当該日が休業日の場合は翌営業日とします。)	
収益分配	年 2 回、収益分配方針に基づいて収益の分配を行います。 ※「分配金受取コース」と「分配金再投資コース」があります。「分配金再投資コース」の場合、収益分配金は、税金を差し引いた後、決算日の基準価額で再投資いたします。	

**\*詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。**

「SMT J-REIT インデックス・オープン」の商品概要

名称	SMT J-REIT インデックス・オープン	
運用会社	三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社	
ファンドの特色	わが国の取引所に上場している（上場予定を含みます。）不動産投資信託証券（J-REIT）に投資し、東証 REIT 指数（配当込み）に連動する投資成果を目指します。	
当 フ ァ ン ド の 手 数 料	購入時手数料 （税込）	なし
	運用管理費用 （信託報酬） （税込）	純資産総額に対して年率 0.42%
	信託財産留保額	換金申込受付日の基準価額に 0.05%の率を乗じて得た額
	その他費用	監査費用、有価証券の売買・保管、信託事務に係る諸費用等をその都度（監査費用は日々）、ファンドが負担します。これらの費用は、運用状況等により変動するなどの理由により、事前に料率、上限額等を示すことができません。
手数料等の費用総額については、投資者の皆様へのファンドの保有期間に応じて異なるため、表記できません。		
当ファンドの 主なリスク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。従って、投資者の皆様への投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。</li> <li>・信託財産に生じた利益及び損失は、全て投資者の皆様へ帰属します。</li> <li>・投資信託は預貯金と異なります。</li> </ul> 当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「リートの価格変動リスク」、「流動性リスク」などがあります。	
決算日	毎年 5 月 10 日および 11 月 10 日 （当該日が休業日の場合は翌営業日とします。）	
収益分配	年 2 回、収益分配方針に基づいて収益の分配を行います。 ※「分配金受取コース」と「分配金再投資コース」があります。「分配金再投資コース」の場合、収益分配金は、税金を差し引いた後、決算日の基準価額で再投資いたします。	

**\*詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。**

### 【投資信託に関する留意点】

- ・投資信託は預金や保険ではありません。
- ・投資信託は預金保険制度・保険契約者保護機構の対象ではありません。また、当行でご購入いただきました投資信託は投資者保護基金の対象ではありません。
- ・投資信託は、国内外の有価証券等（株式、公社債、不動産投資信託（REIT）、投資信託証券等）に投資をしますので、投資対象の価格の変動、組入有価証券の発行者にかかる信用状況等の変化、外国為替相場の変動、投資対象国の格付の変更等により基準価額が変動します。
- ・投資信託の運用による利益および損失は、投資信託をご購入いただきましたお客さまに帰属します。
- ・投資信託については元本および利回りの保証はありません。また、過去の運用実績は、将来の運用成果を約束するものではありません。
- ・当行はご購入・ご換金のお申込みについて取扱を行っております。投資信託の設定・運用は各委託会社が行います。
- ・投資信託のご購入にあたっては購入時手数料（基準価額の最大 3.15%（税込））がかかることがあります。また、換金時に信託財産留保額（基準価額の最大 0.50%）がかかることがあります。これらの手数料等とは別に運用管理費用（信託報酬）（投資信託の純資産総額の最大年 2.0475%（税込））と監査報酬、有価証券売買手数料、組入資産の保管等に要する諸費用などその他費用等（運用状況等により変動し、事前に料率、上限額を示すことができません。）を信託財産を通じてご負担いただきます。お客さまにご負担いただく手数料はこれらを足し合わせた金額となります。これらの手数料や諸経費等はファンドごとに異なります。詳細は各ファンドの目論見書等をご確認ください。
- ・投資信託のご購入に際しては、必ず最新の「目論見書」および「目論見書補完書面」により商品内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。一部の投資信託には、信託期間中に中途換金ができないものや、換金可能日時があらかじめ制限されているものなどがありますのでご確認ください。
- ・投資信託は個人のお客さまのみ、また、原則として 20 歳以上のご本人さまによるお取引とさせていただきます。

商号等：株式会社イオン銀行

登録金融機関 関東財務局長（登金）第 633 号

加入協会：日本証券業協会

### 【ご注意事項】

- 当資料は、ニュースリリースとしてイオン銀行が作成した資料であり、法令に基づく開示書類ではありません。
- 当資料に記載されている各事項は、作成時点のものであり、予告なしに変更する場合があります。